

障害福祉サービス共通評価基準 概評 [各シート共通]

○概 評

①非該当とした項目（放課後等デイサービス、児童発達支援については「いいえ」とした項目）の説明、②独自に必要なと思われる評価項目等、③項目評価を通じて気づいた点などを記入してください。

①非該当とした項目の説明

7. 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている。

⇒現在は第三者による外部評価に取り組めていない。

22. 医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている。

⇒現在は医療的ケアが必要な児童を受け入れていない。

23. 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている

⇒保護者を通じて行うことが多い。

24. 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援の情報を提供する等している。

⇒直近では、その年齢に達する児童がいない。

26. 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある。

⇒今年度は出来ていないが、今後機会を作っていきたい。

27. (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している。

⇒児童の来所時間と重なることが多いが、今後は積極的に参加したい。

38. 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し職員や保護者に周知している。

⇒保護者への周知は出来ていない。

42. 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている。

⇒指示書が出ているアレルギーの児童は居ないが、てんかん等に対応している。

サービス改善計画書

策定日：令和6年3月5日

事業・サービス名：放課後等デイサービス

施設・事業所名：ウイズ・ユース栗東小平井

自己評価項目	評価結果	問題点・課題	改善内容と目標	時期と期間	責任者	備考 (必要な予算等)
26. 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある。		コロナ後、交流が出来るのか否かの情報収集などを行っていなかった。	miraiでの地域交流イベントの中で機会があれば、小平井として参加していきたい。	2024年度内	管理者	経費がかかる場合、事業所経費より支出
27. (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している。		開催時間などが児童の来所してる時間と重なることが多い。	職員の配置人数などを工夫し、積極的に参加していきたい。	2024年度内	管理者	経費がかかる場合、事業所経費より支出
38. 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し職員や保護者に周知している。		事業所内のマニュアルや研修を通じて、職員には周知できているが、保護者に対してどのように周知するのか検討する必要がある。	保護者への周知の方法を社内で検討した上で、周知できるようにする。	2024年度内	管理者	経費がかかる場合、事業所経費より支出